

審査申込書 (級位・五段以下用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 令和 99 年 99 月 99 日

ふりがな	い.かわ いちろう		男	大正 昭和 平成	99 年 99 月 99 日生						
氏名	(姓) 石川	(名) 一郎	石川	女	審査当日：満 99 才						
住所	〒 999-9999 石川 都道府県 xx市xx町xx番地										
受審する審査種別	無指定	現在の級位	1 級	昭和 平成 令和	99 年 99 月 99 日 認許						
	初 級の部	現在の段位	段	昭和 平成 令和	年 月 日 認許						
区分 (何れかに○印)	A 一般	B 大学生・生徒(小・中・高)	学校名：xxxx高等学校 (9 年)								
弓歴		講習会受講歴		入賞歴 (全国規模の大会が対象)							
元号	年	月	内容	元号	年	月	内容	元号	年	月	内容
平成	99	99	(xxxx学校) で弓道を始める	令和	99	99	xxxx講習会	令和	99	99	xxxx大会 優勝
昇級・昇段歴 (年月を記入)			現在 (xxxx高等学校) 師範に師事している。			地連・支部・団体・学校等の役員歴					
1 級	平成 9 年	99 月	初段	年	月	令和 99 年	99 月	xxxx弓道部 部長			
級	年	月	式段	年	月						
級	年	月	参段	年	月						
指導者等の資格 (他競技の資格含) 日本スポーツ協会公認コーチ1または2(弓道)											
休会の期間：事由()の為 年 月 から 年 月 まで休会											
保護者承認		石川 的弓		緊急連絡先		999 (999) 9999		加能 海山		加能	
高校生以下は必須		支部長承認		学校責任者承認		上記の者の受審を認めます。		地連名		会長名	

「審査申込書」の書き方(級位・五段以下)

※「9」「99」「9999」は数字を表しています。

- ※申込日：書いた日を記入
- ※氏名：押印必須(高校生以下は下段の保護者承認欄にも押印要)
- ※生年月日：満年齢は審査当日における年齢を記入
- ※自宅電話/携帯電話：携帯電話の場合は本人の番号を記入(いずれかを○で囲む)
- ※現在取得している段・級の合格日や会場を正確に記入
- ※受審する審査種別：「無指定」または、段級位を記入し段または級の字に○も付ける
級位を受審する場合は、上の無指定に○を付す
- ※区分：学生の場合は審査当日における学年・学校名を記入する(特に4月の審査は新学年で記入のこと)
- ※講習会受講歴：(3年以内)伝達講習会や県内の協会・県連等から講師を派遣した講習会を記入
- ※入賞歴：(3年以内)全国規模の大会が対象(なければ記載不要)
- ※地連・支部・団体・学校等の役員歴(3年以内)
...記入可な例
○高校生徒会長(生徒会役員まで)
○高校弓道部部長(副部長まで)
○協会(会長・副会長・理事長など常任理事)
県連評議員
県連役員(○部は部長職まで。部員は対象外)
- ※公認スポーツ指導員等の資格があれば記載
- ※保護者承認：高校生以下は保護者の「氏名」「押印」「連絡先」が必須
- ※支部長(協会長)承認、学校責任者承認：責任者は記入項目を最終確認し、肩書きと氏名を記載し(ゴム印または自筆)押印する。
- ※審査を受ける会場名を正確に記載
- ※朱書きで「立射」と書き、簡単に説明文(例：右膝痛のため)を添書きする
- ※会員ID：7桁の番号を記入する(無指定など県連で初の審査の場合、事前申告して番号をもらうこと)
このID番号が無い者は受審できない。

注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。
・虚偽の記載ある場合には、無効とする。
・自筆原本を提出すること。
・楷書で記載すること。

受付1	受付2	受付3(全弓連)

審査種別	初段の部
審査名称	第999回定期審査
審査施行日	令和 99 年 99 月 99
会場名	石川県立武道館弓道場
受審者連絡欄 (立射など)	※朱書きのこと
氏名	石川 一郎
会員ID	9 9 9 9 9 9 9

立番 { }